第21号 H30.12 「生徒一人ひとりの能力・才能を伸ばす実践研究」推進チーム

アメリカ精神医学会の診断基準 (DSM-5) では、これまでの広汎性発達障害やそれに属するアスペルガー症候群などの診断名を、ASD (自腕スパクトラム障害)に統合し、その基準を次のように整理されました。

## コミュニケーションと対人的相互反応の困難さ

- 冗談が通じず、言葉のまま受け止める。
- 相手の気持ちや場の雰囲気を理解することが苦手。
- 会話の苦手さを意識しすぎて、自分から話すことを極端に避ける。

## 限定的で、反復的な行動様式

- 予定が急に変更されると混乱してしまう。
- 自分のやり方に固執してしまう。
- 音や光などに過度に反応し、自ら遮断したり、あるいは逆に熱中したりする。

以上の行動は、親の視線を 意識しながら一緒に同じ物を 指さす「共同注意」という行動 が幼児期に欠如していたこと にも関係があるようです。